

前田病院だより

Maeda Hospital News

平成28年 1月発行

No. 42

前田病院広報



病院理念

心・信・真

《安心と信頼の医療を真心こめて》



新年にあたり



医療法人幸善会 前田病院 理事長 前田利朗

明けましておめでとうございます。

前田病院は今年、100周年を迎えます。

1916年に祖父前田利道が開院し、父前田知佑を経て2016年の今年、丁度100周年です。この間、年号も大正、昭和、平成と変わりました。

前田病院本体は永らく延命橋のそば、幸善町にありましたが、2007年に立花町の長生園という名の旧公園跡に本院・分院を統合した形で新築し、病院を移転しました。

お気づきと思いますが、前田病院は図らずも「延命」「幸善」「立花」「長生」という医療にとって縁起の良い、おめでたい地名と結びついて今日に至っていることに驚くとともに、また有難いことと感謝しています。

病院理念である『心・信・真 ～ 安心と信頼の医療を真心こめて』をモットーに、これからの100年もまた、皆さまの健康で平穏の日々を守るべく精進してまいりたいと決意しています。

本年が皆さまにとってよい一年でありますように。

2016年正月

医療法人幸善会
前田病院

〒848-0027

佐賀県伊万里市立花町2742番地1

TEL 0955(23)5101 FAX 0955(23)3315

TEL 0955(23)8835 (腎センター直通)

URL <http://www.maeda-imari.or.jp>



● 認知症について知ろう！

臨床心理士 島田由紀



現在、65歳以上の高齢者のうち4人に1人が認知症であると言われています。誰もが認知症になる可能性を持っており、認知症にならないかと不安を抱えている方々も多くいるのではないのでしょうか。さて、一体認知症とはどのような病気なのでしょうか。

認知症とは、正常であった記憶や思考などの能力が脳の病気や障害の為に低下し、記憶や思考への影響がみられる病気です。認知症にはいくつかの種類があります。

◎アルツハイマー型認知症 ◎レビー小体型認知症 ◎脳血管性認知症 等
認知症と老化現象は非常に区別が付きにくいいため、認知症が発見されない場合もあります。以下が老化現象とアルツハイマー型認知症の違いを表した表です。

加齢による“物忘れ”	アルツハイマー型認知症の“物忘れ”
体験の一部を忘れる ヒントを与えられると思い出せる 時間や場所などは正しく認識 日常生活に支障はない	体験全体を忘れる 新しい出来事を記憶できない ヒントを与えられても思い出せない 時間や場所などの認識が混乱 日常生活に支障がある

“認知症” 早期発見のポイント！

- 物忘れがひどい
- 判断・理解力が衰える
- 場所・時間がわからない
- 人柄が変わる
- 不安感が強い
- 意欲がなくなる

以上のような症状が長い期間続くようであれば、認知症の可能性ががあります。気になることがあれば、かかりつけ医の先生にお気軽にご相談ください。専門医の紹介や必要に応じた検査を行います。アルツハイマー型認知症はもとに戻す治療法はありませんが、薬物によって症状の進行を遅らせ、不安・妄想・不眠などの症状を抑えることが可能です。また、環境を整えたり、歌・ゲーム・おしゃべりなどで頭と心を活性化することで症状を緩和することも可能です。

★簡単にできる認知症予防★

- ①日に当たる ②人とおしゃべりをする ③日記を書く
- ④運動をする ⑤十分に睡眠をとる
- ⑥ご飯、葉物野菜、青魚を摂る などなど

日常生活の改善・生活習慣の改善・食生活の改善によって認知症を予防しましょう。早期発見・早期予防が肝心です。



糖尿病講座

医師 前田麻木

あけましておめでとうございます。

今年最初のお話は、お正月の後気にされている方が多い「体重」についてです。皆さんこの年末・年始では体重は増えましたか？糖尿病と肥満は大変強い関係があります。糖尿病になる一歩手前の方が体重を3-5%(60Kgの人で1.8-3Kg)減らせば、糖尿病になる危険性が低下することが報告されています。この際注意しなければいけないことは、ただ食事量を落としても筋肉だけが落ち、いずれは痩せにくい体になることです。食事量の調整と運動療法をバランスよく行い徐々に体重を落とし、そしてその体重を維持することが大切です。食事量の調整については外来でも栄養指導を行っておりますので、気になる方は是非申し出てください。また実際に食事を取りながら運動を実践できる糖尿病教室も春頃に開催予定です。血糖値と体重が気になり始めた方の参加を是非お待ちしております。



2015 年秋に開催しましたウォークラリーも大変好評を頂きましたので今年も開催できるよう準備を行っていききたいと思います。



ここに書いてある事でもっと聞きたいことがある方はお気軽に外来でお尋ねください。またご自身で糖尿病について何か積極的にお読みになりたいことがあれば「さかえ」の購読を是非お勧めします。こちらにつきましてもご興味がおありの方はいつでもお尋ねください。2014 年分バックナンバーを診察室前の本棚に置いてありますので是非ごらんください。

スタッフ紹介 年男・年女



坪内安子 (准看護師)

私が入社した時は、本院で丁度透析が開始され、院内が活気づいている年でした。早いもので今年「申」人生の節目…年女です。公私共に色々ありますが、ここまで無事に迎える事ができたのも、職場の仲間に支えられ、助けてもらい、それと家族の協力があってこそ…。お陰様だと感謝しております。今年一つ嬉しい事が、申年生まれの子の9人目の孫が5月誕生の予定です。ビックリポンですが、孫たちのパワーをもらい、まだ頑張らなくてはと思っています。



久保田敏幸 (理学療法士)

年男…年齢は気にする間もなく過ぎて来ました。ここ数年は家族の健康が第一(私は飲み過ぎに注意!)で…今年も継続していきたいと思っています。

今年息子たちが中3と小6となりサッカー頑張っているのも、私も応援に熱がはいりそうです。

仕事はとにかく前向きに全力で取り組んで、最後に良い年だったと思えるようにしたいと思います。



石井知紀 (介護福祉士)

入社して丸6年が経ちました。病院に勤めるのは初めてで、戸惑う事もありましたが、ユニットケアを通じて介護職としての自分を見つめ直す良い機会になったとも感じています。

30代も後半になるので今後を見据えてしっかりと頑張っていきたいと思っています。



原 郁美 (准看護師)

当院で働いて5年目となりました。日々楽しく仕事をすることができ、たくさん学ぶことができました。2月には看護師国家試験を控えているので、合格できるよう頑張ります。4月からは看護師として一人前になれるよう、1年目が勝負の年だと思うので、年女のこの1年頑張りたいです。



外来診療担当医師

診療科目	月	火	水	木	金	土(午前)
腎臓内科	前田利朗	前田利朗 前田篤宏	前田利朗 前田篤宏 池田裕次(午前)	前田利朗 前田篤宏	前田篤宏 九州大学医師 (第2・3週午前)	前田篤宏 九州大学医師 (第1・2・4週)
血液内科	松崎美和子 北村浩晃(14時~)	松崎美和子	松崎美和子		松崎美和子 久保田 寧	松崎美和子 (月1回)
呼吸器内科	前田智美(15時~)	前田智美(15時~)	前田智美(15時~) 木下義晃	前田智美(15時~)	前田智美(15時~)	坂本篤彦 (第2・第4)
漢方内科			栗山一道(15時~)	栗山一道(午前)		
一般内科	前田拓郎	前田拓郎	前田拓郎	前田拓郎		
糖尿病内科	前田麻木 松田やよい(午前)	前田麻木		前田麻木	前田麻木	前田麻木
摂食・嚥下 リハビリ						本多知行 (月2回)
消化器内科 内視鏡	菊地宏樹	菊地宏樹	菊地宏樹	別府剛志 (9時~14時)	菊地宏樹	菊地宏樹 (月1回)
整形外科	副島整形外科より(午前)					副島整形より (隔週) * 予約制
	※副島整形外科医師の予定については、外来ロビーに設置しております「外来診療予定表」をご覧ください。受付までお問い合わせください。(※一部予約制)					

* 上記担当医師につきましては、都合により診療時間等の変更が生じる場合がございます。

* 担当医に関するお問い合わせは、23-5101 までお願いいたします。



2016年は“丙申（ひのえさる）”。丙は物事の本質が明らかになる意味で、申は果実が成熟し明らかになる意味。そのことから来年は『影で努力してきたことが実を結ぶ年』になるようです。何かを始めるといよりも、これまでの頑張りや形になっていくようですね。

前田病院は今年、100周年を迎えます。これまで築き上げた技術や信頼が今以上に実を結び、発展していくよう、努力し続けていきたいと思っております。

Photo 古賀

編集後記

今年は閏年です。地球が太陽の周りを回る（公転）のに、かかる日数は365日ではなく、平均すると約365.24219日でこれを時間に直すと365日と6時間足らずの端数がある事を意味します。現在私たちが使っている暦は「グレゴリオ暦」といい、この暦と太陽の運動とのズレを補修するために西暦が4で割れる年を閏年とし、1年が366日になります。この閏年にはオリンピックがありますね。第1回アテネオリンピックは1896年に開催され、今年の夏季オリンピックは31回ブラジルのリオデジャネイロで開催されます。日本選手の活躍が楽しみです。それと2020年32回の東京オリンピックの開催に向けて会場の工事や色々な準備が急ピッチで進められているようです。その頃には若い選手に替わっているかもしれませんね。そして東京に行けるくらいに元気になりたいと思っております。 中村

